

施 政 概 要

(案)

令和8年第2回（6月）市議会定例会

四 街 道 市

予定事項等が含まれていることや、5月27日時点の内容であることから、今後の状況により、内容を変更する場合があります。

【はじめに】

本日、ここに、令和8年第2回四街道市議会定例会を招集いたしましたところ、議員各位にはご参集をいただき、誠にありがとうございます。

本定例会に提案いたしました案件につきましては、よろしくご審議くださいますようお願い申し上げます。

それでは、施政の概要について申し上げます。

はじめに、国の総合経済対策に基づく、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用した市独自支援策について申し上げます。

全ての市民を対象とした1人当たり7千円の食料品価格高騰対策生活支援金については、4月30日に申請受付が終了し、対象者への支給完了に向け、作業を進めています。

水道料金の支援については、官公庁等を除く市水道事業と給水契約を締結している利用者の経済的負担を軽減するため、7月から10月までに請求する4か月分の水道料金のうち、基本料金について減免するための準備を進めています。

学校給食費の支援については、食材料格上昇に伴う保護者の経済的負担を抑制するため、市内小中学校の学校給食における賄材料費の値上がり相当分に対して支援を行い、小学校については、国による学校給食費の抜本的な負担軽減政策とあわせて、学校給食を無償化しました。

証明書発行手数料の支援については、物価高騰の影響を受けた市民の生活を支援するため、マイナンバーカードを利用したコンビニ交付サービスについて、証明書発行手数料の減額を本日から開始しました。

次に、分野ごとの主要施策について申し上げます。

【分野別の主要施策】

「安全・安心」の分野でございますが、防災対策の推進及び地域防災力の向上については、市民の防災意識の高揚や災害対応力向上を目的として、4月26日に区・自治会の代表者及び防災士連絡会員を対象とした防災セミナーを開催し、83名の方に参加していただきました。今後も、自助・共助・公助の

更なる連携強化に向け、各種訓練等を実施してまいります。

消防・救急の充実については、増加する救急需要に対応するため、4月1日から救急隊を1隊増隊し、5隊運用を開始するとともに、消防署に配置している救急自動車の更新整備に係る契約に向けた諸手続を進めています。また、消防本部庁舎の整備方針を具体化するため、耐震診断を発注しました。

生活安全対策の推進については、道路交通法改正による自転車の取り締まり強化を受け、市民の交通安全意識の向上に向け、四街道警察署と連携したイベントや交通安全教室など、交通ルールの周知啓発に取り組んでいます。

都市基盤の強化については、上下水道事業の持続的な管理運営に向け、官民連携の有効性を検証するため、導入可能性調査業務委託の発注準備を進めています。

水道事業では、大日地先、みそら地先及び旭ヶ丘地先において配水改善工事に着手するとともに、AIを活用した管路の劣化診断を行い、より効率的な管路更新計画を策定するため、業務委託の発注準備を進めています。

下水道事業では、下水道管等の耐震診断調査業務委託及びつくし座地先において下水道管改築工事の発注準備を進めています。

排水対策の推進については、中台地先の道路排水施設の整備に向け、工事の契約手続を進めています。

「健康・福祉・子育て」の分野でございますが、高齢者福祉の充実については、「四街道市高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画第10期計画」の策定を進めており、市内の要支援・要介護認定者1,600人を対象とした在宅介護実態調査を6月に実施してまいります。

子育て支援の推進については、家族の介護や日常生活上の世話を過度に行っているヤングケアラーと思われる子どもの生活実態調査に向け、準備を進めています。

「教育・文化・スポーツ」の分野でございますが、学校教育の充実については、4月30日及び5月1日に小学校2年生から中学校3年生までの総合学力調査を実施しました。今後は、市教育委員会及び各小中学校で結果分析を行い、児童生徒個々に応じた学力向上対策に活かしてまいります。

学校教育環境の整備については、老朽化が著しい四街道小学校の校舎及び屋内運動場の長寿命化改良工事に向けた実施設計を進めています。

不登校の子どもたちへの支援では、子どもたちが家庭から社会に一步踏み出し、安心して学び、人と交流できる環境を整えるため、フリースクールに

通う児童生徒の保護者に対する補助制度を新設し、本日から申請の受付を開始しました。

家庭・地域・学校の連携については、4月1日から、旭小学校、南小学校、大日小学校、みそら小学校、和良比小学校の5校にコミュニティ・スクールを新たに設置し、市内全小学校で地域と連携・協働した学校づくりを進めています。

芸術・文化の振興については、国から地域未来交付金の交付決定を受け、文化センター大規模改修工事の契約手続を進めています。また、文化センターの休館に伴い、例年、秋に開催していた市民文化祭の一般展示及びダンシングフェスティバル等のホール事業を6月に開催するため、市民文化祭実行委員会と協力して準備を進めています。

「くらし・環境」の分野でございますが、住環境の整備については、市街化調整区域における良好な居住環境の保全や産業用地の確保など土地の有効活用を促進するため、「四街道市市街化調整区域における土地利用方針及び地区計画ガイドライン」の作成に向け、住民説明会の開催準備を進めています。

また、将来的な人口減少を見据えたコンパクト・プラス・ネットワークのまちづくりを推進するため、「四街道市立地適正化計画」の策定に向け、業務委託の契約手続を進めています。

公園・緑の整備については、安全・安心に公園施設を利用していただくため、「四街道市公園施設長寿命化計画」に基づき、池花児童公園の老朽化した複合遊具等の更新工事に係る発注準備を進めています。

道路網の整備については、都市計画道路3・4・7号南波佐間内黒田線において、用地取得に向けた地権者交渉を行っています。また、和良比山梨2号線ほか2路線で用地測量の契約手続を行うとともに、向井物井線ほか1路線の舗装修繕工事及び市内各所の通学路交通安全対策工事の発注準備を進めています。

自転車利用環境の整備では、安全で快適な自転車利用環境を創出するため、大日緑ヶ丘69号線において、舗装修繕工事の発注準備を進めています。

循環型社会の推進については、広域化を前提とした次期ごみ処理施設の検討を進めるとともに、当面の間、現在のクリーンセンターを稼働する必要があることから、関係区・自治会と協議を重ねるなか、みそら自治会とはクリーンセンターの操業期限及び移転等を定めた協議書、協定書及び確認書の改定に合意したところです。

「にぎわい・共創」の分野でございますが、農林業の振興については、複数の自治体等が連携して森林整備を進める県内初の取組として、5月14日に、千葉市、佐倉市及び千葉県森林経営管理協議会と、鹿島川流域における森林整備流域連携に関する協定を締結しました。

また、市民と農業者との積極的な交流と地産地消の推進を図るため、子育て世帯を対象とした全8回の市民親子農業収穫体験講座を4月から開催し、20組50名のご家族に農業を体験していただいています。

魅力の発信については、東関東自動車道の陸橋に掲出するPR横断幕の増設に向け、新たなキャッチコピーの募集を5月1日から開始するなど、準備を進めています。

ダイバーシティの推進については、4月3日からダリー語やペルシャ語を含めた多言語に対応できる会計年度任用職員を配置し、各窓口における通訳や行政文書の翻訳を行うなど、言語や文化が異なる方への配慮に努め、必要な行政サービスの提供に取り組んでいます。

「将来に向けた持続可能な行財政運営」でございますが、利用しやすい施設環境の整備については、6年度から進めてきました市役所本庁舎本館2号棟及び3号棟の改修工事が完了し、5月末に引き渡しを受けたところです。今後は7月21日の全面開庁に向け、情報通信設備の整備や什器の設置、第2庁舎及び青少年育成センターから本庁舎への移転作業等を順次進めてまいります。

以上、これまでの施政の概要について申し上げます。

今後とも、市民一人ひとりが身近にある幸せを実感でき、笑顔と笑顔がつながり合う明るいまちづくりをみんなで進めてまいります。市民目線を大切に、市政運営に全力を注いでまいります。

議員各位におかれましては、より一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。ともに四街道を前に進めましょう。

令和8年6月1日

四街道市長 鈴木 陽介